

JANPU・文部科学省委託事業「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材の養成のための調査研究事業」

e-learning教材のテーマおよび単元内容

※制作中のため一部変更の可能性があります

単元	大規模災害における看護活動
1	発災直後～72時間以内の看護・保健活動～地震が起きた どうしよう！～ 項目1：災害に関わる根拠法令 項目2：災害発生時の保健活動のフェーズ 項目3：災害対応の基本 項目4：看護活動・保健活動を開始するにあたって必要な情報
2	発災直後～72時間以内の避難所における看護・保健活動～佐藤さん一家との出会い～ 項目1：災害時の医療体制 項目2：災害時のトリアージ 項目3：医療ニーズが高い人々への支援
3	発災直後～72時間以内の避難所における看護・保健活動～避難所へぞくぞくと人がやってくる どうする？～ 項目1：避難所における保健福祉的トリアージおよび、そのために必要な情報 項目2：避難所における生活環境整備と倫理的配慮 項目3：危機的出来事に見舞われた人々への支援 項目4：避難所における倫理的課題への対応 項目5：リスクコミュニケーション
4	72時間以降の避難所における看護・保健活動～二次健康課題を予防せよ！～ 項目1：二次健康課題のアセスメントと対応（避難者個人） 項目2：避難所の生活環境による二次健康課題のリスクアセスメント（集団） 項目3：避難所における二次健康課題の予防活動（集団） 項目4：健康危機発生時の看護職自らの安全管理・健康管理 項目5：健康危機対応における連携・協働－リーダーシップとメンバーシップ－

単元	感染症パンデミックにおける看護活動
1	外来における個人・家族への支援 ～外来に発熱患者がやってくる～ 項目1：保健所への相談と発熱外来受診・患者の誘導 項目2：外来看護師による緊急度のアセスメント 項目3：医師の診察・検査の支援と入院の調整 項目4：入院に関する本人・家族への説明
2	入院における個人・家族への支援～感染症病床に第1号の患者受け入れ、さあ、どうする～ 項目1：外来からの情報を元に、感染症病床の準備を行う 項目2：患者をストレッチャーで外来から、病床まで連れてくる 項目3：病室での対応と患者への説明 項目4：安楽な呼吸と排痰法の援助を行い、PPEを脱いで病室をでる 項目5：高齢者の個室入院に必要な看護問題を考える
3	施設における個人・家族への支援 一高齢者施設（特養）で有症状者発生一 項目1：保健所等の連絡を受けて入所者の健康状態を観察し、情報を整理する 項目2：感染症の疑いがある入所者からの感染を防ぐ 項目3：職員の健康状態を判断して感染拡大予防とケアの継続をはかる 項目4：対策本部の構築と検討すべき対応 項目5：急変し、死亡した入所者の家族への対応
4	在宅における個人・家族への支援 ～利用者に感染者が発生?! どうしよう～ 項目1：濃厚接触者がいる家庭への訪問準備 項目2：近所への配慮と感染防止対策をした家庭訪問の実施 項目3：家庭内のゾーニング 項目4：患者・家族の健康状態の把握 項目5：感染防止のための家族への指導
5	保健所における個人・家族への支援 ～協力して地域への感染拡大を防ごう！～ 項目1：各施設、機関から入ってきた情報の整理 項目2：積極的疫学的調査の準備・実施 項目3：濃厚接触者の特定と感染拡大のリスクの判定 項目4：関係機関・施設とのリスクコミュニケーション 項目5：濃厚接触者のモニタリング

※7/22現在、JV-Campusにアップしているのが赤枠の教材となります

JV-Campus TOPページ: <https://www.jv-campus.org/>

JANPU機関ページ: <https://www.jv-campus.org/jvc-provider/348517/>